

## 「ラブアース・クリーンアップ2019」海岸清掃活動 参加報告 LOVE EARTH CLEAN UP 2019



6月23日(日)、「ラブアース・クリーンアップ2019」海岸清掃活動に参加しましたので報告します。

ラブアース・クリーンアップとは、1992年5月に福岡市で開催された「ローマ・クラブ福岡会議 イン九州」を契機に、「地球環境と地域行動」の実践活動として、市民・企業・行政が協力し、福岡市から始まった地域環境美化活動です。2019年は、プラスチックスマートキャンペーンの一環として実施されました。九州・沖縄・山口各県にとどまらず、遠く石川県や北海道、更には韓国釜山広域市にまで行動の輪が広がっており、昨年は福岡市内で約4万5千人、九州・山口地区で約23万人の方々が参加されています。

住友二水会(福岡在住の住友連系53社がメンバー、当社は会長会社)も社会貢献活動の一環として2004年から本行事に参加しており、環境に対する意識の高さを反映して毎年多数の方にご参加いただいています。16年目となる今年の参加者は、34社から689名となりました。ご家族での参加も多く、当社からは社員・家族で49名が参加しました。

住友二水会の清掃場所である「国営 海の中道海浜公園」の海岸とクロマツの織りなす風景は、日本の白砂青松100選に選ばれています。当日は梅雨入り前の晴天に恵まれ、玄海灘の強い潮風の中、子供連れや会社の仲間と、熱心に清掃する姿が、海岸のあちらこちらで見受けられました。

昨今、プラスチックの海洋汚染が大きな環境問題となっていますが、海岸にはペットボトルや発泡スチロール、プラスチック片、船からの漂着物などのゴミが多数あり、約1時間の清掃時間で、ゴミ回収袋445袋を回収。自然分解されないゴミへの対策の重要性や、環境保全活動の意義・必要性を感じる一日となりました。  
当社は引き続き、CSR活動の一環として本活動に積極的に参加していきたいと思っております。

